



まちの話題

絆 さつき植樹祭 深め交流の花に

町と在京金ケ崎人会(矢郷豊会長)は4月21日、さつき植樹祭をJR金ケ崎駅前で開催しました。この日に合わせ同会員14人が町を訪れ、町民や関係者約50人で町の花「さつき」を植え、絆を深めました。植樹祭は同会の寄付金を町がふるさと応援寄附として積み立て今回実現しました。矢郷会長は「私たちが育ててくれた金ケ崎との絆が目に見える形となりうれしく思っている。こういう機会をつくりこれからも交流が増えてくれれば」と期待を込めました。



高橋町長と植樹を行う矢郷豊会長(右)

出発を祝いテープカットを行う関係者の皆さん

高 アスパラガス出発式 品質アスパラを出荷

J A岩手ふるさとでは5月7日、J A金ケ崎地域センター野菜出荷場でアスパラガスの出発式を行いました。出発式は関係機関が一丸となり勢いをつけようと実施。同J Aアスパラガス専門部の高橋隆部会長は「収穫量アップへ努力し、子どものように健やかに育った安心安全なアスパラを届けていく」と決意を語りました。出荷量100ト、販売額1億円達成にむけ願いを込め、この日は415キ、75ケースを積んだトラックを東京築地市場へ送り出しました。



子 平成30年度春の駒形祭 供騎馬武者行列が練り歩く

駒形神社の春の駒形祭は5月3日、町内および奥州市内で行われました。今年は5年に1度の奉還115年記念大祭で、子どもたちが戦国武将に扮し騎馬武者行列で町内を練り歩きました。町内から参加した永井太陽くん(7)は「兜が金ケ崎の牛みたいでカッコいい」と笑顔で話していました。



堂々と練り歩く子どもたち

脚本発表を行う町民劇場実行委員会板宮成悦委員長



10回金ケ崎町民劇場 脚本決定発表

民 第10回金ケ崎町民劇場脚本決定 話モチーフに脚本共同制作

第10回金ケ崎町民劇場の脚本が「土地神様のものがたり～夜空に流れる帚星、天の諫めか地の守りか…～」に決定しました。脚本は金ケ崎の民話「館山の宝」をモチーフに町民大学シナリオ講座を受講した7人の共同制作となっています。10月7日の公演に向け現在キャスト・スタッフを募集しています。

住 金ケ崎町クリーン作戦 みよいまち目指し協力

「町クリーン作戦」は4月16日、町内の河川敷や主要幹線道路、工業団地周辺などで行われ452人が参加しました。その他クリーン作戦は町内全域で4月中に行われ計939人が参加。当日高橋町長は「これからも住みよいまちにするために環境美化に協力をお願いします」とあいさつしました。



道路周辺の清掃活動を行う参加者たち

開所を祝いテープカットを行う関係者の皆さん



福 放課後等デイサービス第3クレヨン開所式 福祉サービスの充実へ

町社会福祉協議会(佐藤惇会長)は4月18日、空き家を活用した新施設「放課後等デイサービス第3クレヨン」を開所しました。同施設は6歳から18歳までの障がいや発達に特性のある児童生徒を受け入れます。開所式で佐藤会長は「利用者のニーズに応え福祉サービスを充実させていく」と話しました。